



広報 2020 9月  
No.1158 第1金曜日号

# ひらつか

The 10th Anniversary  
KANA-GARDEN



開園  
10周年

## か な 四季を彩る花菜ガーデン

美しく咲く花や旬の野菜は、私たちに季節の移り変わりを教えてくれます。  
秋は、バラが咲く季節。花菜ガーデンに出掛けて、秋の訪れを感じてみませんか。

新型コロナウイルス関連記事は8面

目次	1～3面… <b>特集</b> 秋を楽しみませんか…季節を感じられる花菜ガーデン・あさつゆ広場・マイ菜ファームで、この秋を過ごしませんか。	平塚市の人口と世帯数 <令和2年8月1日現在( )内は前月比>	
	4～7面…募集・お知らせ・スポーツ・健康と福祉・ヒラツカルチャー・「地域の魅力再発見」 8面…新型コロナウイルス感染症に関する情報・「美術館だより」	人 □ 257,635人…(+42) 世帯数 113,322世帯…(+124)	
●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 0463-23-9467			

手洗いで感染症を防ごう!

# 秋を楽しみませんか

寺田縄の水田地帯の中、人々を魅了する花が咲き誇る花菜ガーデンが、10周年を迎えています。思うように外出できず四季を感じにくい今年ですが、身近な場所で秋を満喫しませんか。



## 季節を感じる花が咲く

「9月以降、ヒガンバナの仲間のリコリス(下写真)が見頃を迎えます。園内で実った野菜の収穫体験も予定していますよ」と話すのは、平成22年の開園当初からガーデンナーとして植物と向き合ってきた、植物展示事業サブリーダーの原まどかさん。「園内からは富士山や大山も望めるので、風景を撮影するのもおすすめです」と続けます。



にも、良いものがたくさんあるんですよ」と語ります。

### はじめは苦労も

開園当初は、植物園としての環境が整っていませんでした。苦労も多かったといいますが、原さんは「花菜ガーデンは田んぼに囲まれた場所にあります。水はけが悪いので、排水を良くするために何回か工事をしました。さらに、最初の

花菜ガーデン  
寺田縄496-1 ☎73-6170

10周年



今年の春、バラの花がよく咲きました

今年4月に同園のヘッドガーデンナーに就任し、後進を指導する矢澤秀成さんは、花菜ガーデンの良さを「一つの植物に対して、系統の違うものがたくさんあるのが特徴です。リコリスを例に挙げると、ここには100種類以上あります。そう簡単に集められる数ではありません。バラのほか



「今年の夏は、ハスの花を写真に収める人が多かったですね」と話す原さん(左)と矢澤さん(右)

植物が未成熟で花が咲く期間も短かったことから、来園者に「何も無いじゃない」と言われたこともあったそうです。「3・4年たったころから、そう言われることが減ってきました。バラが力強く育ってきたおかげで花が増えて、お客さんも来てくれるようになりましたね。」

### 見せたかったバラ

「昨年、より楽しんでもらえるようにバラの植栽を変え

ました。今年は環境になじんでくれたようで、きれいに咲いてくれましたね」と話す原さん。新型コロナウイルスの影響で休園していた今年の春、普段は事務所で仕事をしていたスタッフも、園内の手入れを手伝ってくれたといいます。「スタッフみんなが園のことをよく知る良い機会になりました。でも、近年で一番きれいに咲いたバラをお客さんに見せられなかったのが残念です」と口をします。

営業を再開してからの6・7月は、昨年と比べて来園者が増えました。「休園していた期間はお客さんと接することなかったため、誰のために作業しているんだろうと思うこともありました。再開してからはお客さんとの会話も戻ってきて、10年ぶりに来、

## 安心して遊べる場所

「芝生で遊んだり、バラ園を散歩したり、野菜の収穫体験をしたり。子どもはここにるのが大好きみたいです」と話すのは、寺田縄に住む加藤悠子さん。5歳のたいせいと、1歳7カ月の陽奈乃ちゃんと一緒に来園していました。休日は小学校3年生の長女・優月さんも一緒に遊びに来るといいます。

加藤さん親子は年間パスポートを利用し、週に3回ほど訪れるといい、「子どもが『花菜ガーデンに行きたい』と言うこともしょっちゅうです」と笑顔を見せます。安心して遊ばせられるところも気に入っているポイ



暑い時期は噴水で遊ぶことが多いという加藤さん親子

ント。「車は走っていないですし、広く見渡せるので安心感がありますね」と話します。

子どもの目線ではバラが自分の背丈くらいの大きさなので、かくれんぼのように遊ぶこともあるそうです。「どうやって遊ぶかと子どもが自分で考えながら遊べるのも良いところですね」とほほ笑む加藤さん。自然に親しみながら成長していく子どもの姿を見守ります。

## 10年変わらずサポーター活動

「花菜ガーデンは、私がサラリーマンを退職した年に開園しました。ちょうどいいタイミングだと思って、サポーターになったんです」と話すのは花菜ガーデンのサポーター・浜松賑一さん。「退職後に何をするかは、人生の中でも大切なことだと思っていました。いいきっかけがあっただけです」と振り返ります。

サポーターは、スタッフと一緒に花菜ガーデンをつくる仲間。現在110人が在籍し、花がら摘みや除草、野菜の収穫などの作業をします。現在73歳の浜松さん



仲間と一緒に作業をする浜松さん(左)

ですが、体はどこも痛くないといい、10年間変わらず活動を続けています。「ずっと続けられているのが幸せですね。80歳を超えても続けられますか」と笑います。「手入れをされていて感じますが、どの時季でも何か花が咲いているのが花菜ガーデンです。ちょくちょく来て、その時咲いている花を楽しんでくれたらうれしいですね。」

開園  
10周年

# ペコちゃんが やってくる

9月18日(金)～22日(祝)

花菜ガーデンの開園から10周年を記念して、市内に工場がある不二家とコラボレーション。ペコちゃんは誕生から70周年を迎えます。

園内各所にペコちゃんの店頭人形が登場するほか、スタンプラリーなどのイベントも開きます。詳しくは、花菜ガーデンのウェブをご覧ください。



ペコちゃんの  
キャラバンカーも  
登場

## 限定ミルクキーを販売



今回のために作ったオリジナルデザインのパッケージに入ったミルクキーを販売します。1箱100円(税込)

## キッズメニューも



園内のレストラン「キッチンHana」で提供しているキッズプレートに、ペコちゃんのお菓子が付きます。650円(税込)

## 秋バラの楽しみ方

「たと話し掛けてくれたお客さんもいてうれしかったです。」

これから迎える秋はバラが咲く季節。春・秋と年に2回見頃を迎えますが、秋は色が濃くはつきりと出て、香りが良いといえます。「人で例えると、春バラはフレッシュな若者といったイメージでしょうか。秋バラは落ち着いた大人の印象ですね。派手さはありませんが、秋の日差しに照らされて、とてもきれいです」と原さんはほほ笑みます。

矢澤さんは、「秋バラの時期は、昼の気温が高い一方で、夜は下がります。寒暖の差が広がる」と花の色がよく出るんだと、それに良い香りが加わって、美しい秋バラになります」と解説します。1輪ず

## 植物の良さを人に

原さんは、ガーデナーとして働く中で、新しいことにチャレンジしていく環境も整っていると話します。「園全

つ香りを確かめながら鑑賞するのも、楽しみ方の一つです。「気温が上がると香りが飛んでしまうので、午前中に来園するのをおすすめします。さらに、晴れた日よりも曇りのほうが、香りを強く感じられると思います。」

バラ園「薔薇の轍」は、品種改良の歴史に沿って系統・分類ごとに展示されています。原さんは「全国的に見ても、バラの歴史をたどるような展示方法はありませぬ。ぜひ、バラの解説をしてくれる『花菜ガイド』と一緒にバラ園を巡って、きれいな花を楽しんでください」と話します。

体を見て「植栽の少ない場所に新たに植えてみよう」とか、植えた植物の成長具合を見て『どの植物が合っているのだろう』とか、自分で考えながら仕事をしています。チャレンジャーして植えてみた結果を、お客さんに「見所が増えたね」と言ってもらえると励みになります。お客さんの声を直接聴けるのがうれしいですね。」

矢澤さんは、ほかの植物園にはない魅力をアピールできるようにしたいと語ります。「私は、人を育てるためにこの園にやってきました。人を育てれば、植物も育つという考えです。スタッフみんなが技術を磨き、自信を持てるようになれば、もっと素晴らしい園になると思います。植物は動けないし、言葉も話せません。スタッフが植物に代わって人に伝えていけるような園にしていきたいですね。」

## ❖ 花菜ガーデンの周辺には、四季を感じられる場所がほかにもあります ❖

## 旬の食材を店頭 JA湘南 大型農産物直売所 あさつゆ広場

寺田縄424-1 ☎59-8304

10周年

地場産の新鮮な食材を中心に販売しているあさつゆ広場。花菜ガーデンと同じく10周年を迎えています。連日多くの人でにぎわいます。店長の田中祐輝さんは、「旬の地場産食材を手にとってもらえるように、お客さんの動線を考えて目に留まりやすい場所に置いています」と工夫を語ります。

新鮮なものが店頭で並ぶように、生産者も工夫しています。当日の朝に収穫された商品に「朝

どれ」と書いたシールを貼るなど自分が作った商品を差別化。「品質管理という意味も含め、生産者自らが付加価値を付けた商品が店頭で並ぶようにしたいと思っています」と力を込めます。

地元の野菜や果物に加えて、平塚で水揚げされた魚も並びます。「地元の水産物を手に取ってもらう、というのもオープン当初からのコンセプトです」と話す田中店長。さらに、県内のほかの直売所と連携して互いに商品を置き合っているほか、平塚の名産品も一部取り扱っています。

これから秋を迎え、旬となるのはクリマサリ。「栗に勝る」まるやかな甘さが特徴とされるサツマイモです。クリマサリを使った芋焼酎は平塚の名産品に認定されています。「平塚の秋の味覚といったらやっぱりクリマサリ。9月上旬から



「旬のものをお求めの際は、あさつゆ広場へ」と田中店長

出荷が始まります。芋焼酎も置いているので、ぜひ味わってみてください。新型コロナの影響で外食を控えている方も多いと思いますが、この機会に地元の農産物を手に取って楽しんでほしいです。」

## 楽しく野菜を手作り

## 金田市民農園 マイ菜ファーム

寺田縄457-5 農水産課☎35-8102



孫も収穫を手伝います

市民が趣味の野菜作りを楽しめる市民農園は市内にたくさんありますが、その中で最も区画が多いのがマイ菜ファーム。広大な敷地に178区画の畑があります。隣接する農の体験・交流館で、農機具を貸し出し、野菜作りの相談を受けているほか、トイレを利用できたり休憩できたりと、気軽に野菜作りを始められる環境と設備が整っているのが特徴です。技術・知識を得られるように講習会も開いていて、8月には耕運機の使い方を講習しました。冬には春野菜の栽培に向けて、虫が付きにくくなるコツなどの講習会も企画しています。

母・娘・孫の3世代で農園を利用する家族に話を聞きました。「2年ほど前に娘が利用し始めて、『収穫を手伝ってほしい』と言われたのをきっかけに私も始めました。そうしたら楽しくて、すっかりはまってしまっ。この夏、スイカが実ったのですが、とても甘くて上手にできましたよ。インターネットで調べてから始めましたが、相談員さんも丁寧に教えてくれますし、

周りにいる畑の先輩たちが親切でいろいろ教えてくれるんです。今も、カボチャの受粉を近くの区画の人に教わりながらやっています。農機具は全て借りられるので、普段持ってくるのは手袋と長靴くらいです。農業をしやすい環境がそろっているの、初めてでも安心だと思います。」

娘さんは「息子に無農薬野菜を食べさせたいと思ったのが、始めたきっかけです。一緒に連れてきて畑仕事をしているうちに、収穫した野菜をそのまま食べるようになりました。家でも、『畑の?』と聞きながらおいしそうに食べてくれます」と笑顔で話します。

## 始めませんか❖趣味の農業

風の通りが良く、「密」を避けやすい市民農園で、趣味の野菜作りにチャレンジしませんか。利用できるのは市内在住の方。年額1万8,000円。利用を希望する方は農水産課へお問い合わせください。

# 募 集

応募方法は  
下段

## みんなのまちづくり事例

市民活動や地域活動などの優れた取り組みを表彰します。応募された事例は事例集に掲載します。

市民活動団体・地域活動団体・事業者・大学などが地域課題を解決するために継続的にしている活動で、営利目的ではないものが対象です。

■市ウェブや市民活動センターにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、10月9日(金)までに、本館7階の協働推進課☎21-9618 FAX21-9756 ①kyoDoc@へ。

## 企業合同就職面接会の参加企業

11月30日(月)午後1時～4時、12月1日(火)午前10時～午後1時・2時～5時にラス

カ平塚(宝町1ー)で開く面接会に参加しませんか。

次の条件を全て満たす企業50社(選考)。

- ①労働・社会保険を完備
- ②雇用形態は正社員を1職種以上含む
- ③トライアル雇用制度を利用しない。

■市ウェブにある申込書を、メールで、9月30日(水)までに、産業振興課☎21-9758 FAXsangyo-s@へ。

## CO2削減プランに参加しませんか

家庭生活から、二酸化炭素の排出を減らすための取り組みです。宣言書提出すると、抽選で地場産品などが当たります。

■各公民館などにある宣言書を、郵送・ファクスまたは直接、令和3年1月18日(月)までに、本館5階の環境政策課☎21-9762 FAX21-9622 ①254-0812 松風町2-10 平

03へ。市ウェブからも申し込みます。

## 子連れ孫連れ防災セミナー

ワークショップなどを通じて実践的な防災の手法を学びます。

10月13日(火)午前10時～11時30分。本館3階302会議室。市内在住の家族15組(先着順)。筆記用具。

■電話または直接、本館3階の災害対策課☎21-9734へ。

## 落語で楽しく学ぶ事業承継セミナー

セミナー終了後には、1社30分の個別相談(2社、先着順)もできます。

10月21日(水)午後2時～3時30分。平塚商工会議所。市内中小企業の経営者・後継者ら40人(先着順)。

## 秋の文化・芸術展に出品しませんか

書道の部を10月13日(火)～17日(土)、写真の部と絵画・彫刻の部を20日(火)～25日(日)に美術館で開きます。工芸の部はありません。

②③は中学生を除く15歳以上の方。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。ガラス表装不可。被写体の了承を得ること。

①書道 サイズは半紙大～2尺×8尺。額装または軸装仕立て。題名と釈文を添付。1人2点まで。

②写真 サイズは半切～全紙またはA3判～A2判(組み写真は半切またはA3～A3)

## 防災ピクニックセミナー

屋外での防災ウォークや非常食の試食など、家庭で取り組める実践的な防災訓練をします。

10月7日(水)午前10時～正午。本館3階302会議室。市内在住の方15組(先着順)。筆記用具・お持ちの方は避難リュック。

■電話または直接、本館3階の災害対策課☎21-9734へ。



■絵画・彫刻 サイズは10号M～50号S。彫刻はおおむね1立方分以内。そのまま展示できる額・仮額など。1人2点まで。

■作品に、本館7階の社会教育課☎35-8123や美術館、各公民館にある申込書を添えて、本人が直接、①は10月11日(日)午前9時30分～11時30分②は18日(日)10時30分～正午③は18日午後1時～2時30分に、美術館へ。

## 八幡山の洋館 遊館日

「心の中にあの日のうたを」がテーマのコンサートです。

9月16日(水)午後2時～3時30分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。20人(先着順)。

■電話または直接、9月5日(土)午前9時から、旧、

## ガイドと巡る文化資源 花水川水辺の道

文化財ガイドボランティアが散策しながら解説します



9月27日(日)午前9時30分～正午。約4環。荒天中止。神奈中「桜ヶ丘公園」バス停に集合・「古花水」バス停で解散。20人(先着順)。飲み物・マスク。300円、中学生以下は無料。

■コース名・全員の必要事項を、はがき・ファクス・メールで、9月5日(土)から、社会教育課☎35-8124 FAX34-5522 ①k-shakai@へ。

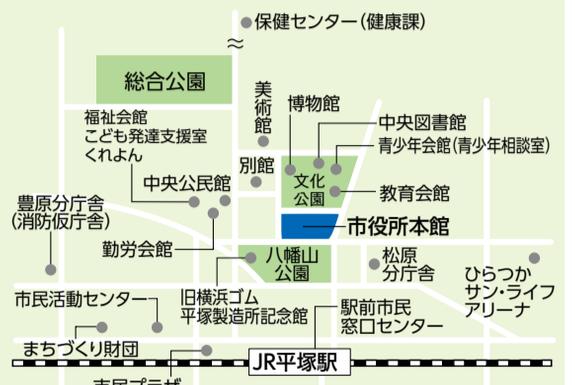
## 応募方法

■募=応募方法 (応募が必要です)  
■問=問い合わせ

■必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

■市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。

■募集開始日の記載がない場合、9月7日(月)午前8時30分から、受け付けます。  
■メールの応募の場合①以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



## 記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	住所	〒
氏名	氏名	住所	住所
電話番号	電話番号	電話番号	電話番号
返信	返信	その他の事項	その他の事項

広報紙をより良いものとするためにウェブアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元コードからアンケートページにアクセスできます。



# 馬入水辺の楽校 バッタ飛ばし大会



100以上飛ぶバッタもいます

広い原っぱでバッタを捕まえて、種類を調べた後、手のひらに乗せ、飛距離を競います。

9月26日(土)午前9時～午後0時30分。雨天中止。相模川河川敷の馬入水辺の楽校風車前に集合。小学生以上の方20人(先着順・小学生は保護者同伴)。帽子・軍手・飲み物・ノート・筆記用具。500円。  
参加者全員の住所・氏名・年齢・代表者の電話番号を、往復はがき・メールで、9月5日(土)から、**みどり公園・水辺課** ☎21-9852 midori@へ。

横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114へ。  
**市民活動応援講座**  
午後2時～4時。市民活動センター。先着順。オンラインでも受講できます。  
**助成金申請・獲得のヒント**  
助成金を申請し、獲得した実績のある団体が、事例を紹介いたします。9月19日(土)。市民活動団体・NPO法人に所属する方15人。オンライン20人。  
**オンラインファシリテーション講座** オンラインでの会議の進行方法などを学びます。10月11日(日)。市民活動団体・地域活動団体・NPO法人に

所属する方25人。オンライン25人。  
講座名・所属団体名・氏名・電話番号・メールアドレスを、電話・ファクス・メールで、9月4日(金)午前9時から、**市民活動センター** ☎31-7571 FAX35-6601 info@hiraatsuka-shimin.netへ。  
**就活応援相談**  
就労支援のプロが個別相談に応じます。  
9月8日・15日・29日の火曜日、午前10時・11時・午後1時・2時・3時(各50分)。**勤労会館**。15～49歳の仕事を

世界中で行われる平和を願う音楽イベントです。オーブピアノとマイクで参加者が

## 八幡山の洋館 セプテンバーコンサート

世界で有名な楽器の演奏が、八幡山の洋館で聴けます。9月14日(月)～10月7日(水)。インターネットで回答しない方は10月1日(木)～7日に調査票を郵送してください。期間中に回答がない世帯は、10月8日(木)以降、調査員がお伺い

探している方、各回3人(先着順)。  
電話で、**県西部地域若者サポートステーション** ☎0465-32-4115へ。  
**不登校・引きこもりを改善しませんか**  
不登校や引きこもり状態の子どもたちが、ゲームやマジック体験などをして交流することができます。保護者は意見交換などできます。団体の活動説明もします。  
9月27日(日)午後2時～4時。市民活動センター。不登校・引きこもりの当事者と保護者ら24人(先着順)。  
氏名・電話番号・人数を、電話・メールで、9月5日(土)から、**ぜんしん** ☎23-1117 7 ryozyo@lifestyle-cps.sakurane.jpへ。

市政の動きやまちの話題を東海大学の学生リポーターが紹介する番組です。9・10月のテーマは「ローカルメディアでまちの魅力」です。  
SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。  
**広報課** ☎21-8761

## 広報番組 ひらつかビジョン

## お知らせ

自由に演奏できます。  
9月27日(日)午前10時～午後8時。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。20人(当日先着順)。  
**旧横浜ゴム平塚製造所記念館** ☎35-7114

不登校で悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。  
9月26日(土)午後1時～4時30分。教育会館。  
**県子ども教育支援課** ☎045-210-8292

駅前周辺の駐輪場・駐車場の定期利用料を、10月1日(木)から値上げします。詳しくはまちづくり財団ウェブをご覧ください。  
**まちづくり財団総務施設課** ☎35-8108

駐輪場などの定期利用料が変わります

行政総務課 ☎21-9754

国勢調査の回答はインターネットで

## 国勢調査の回答はインターネットで

パソコンやスマートフォンで回答できます。回答に必要な資料は、9月中旬から調査員が配布します。インターネット回答期間は9月14日(月)～10月7日(水)。インターネットで回答しない方は10月1日(木)～7日に調査票を郵送してください。期間中に回答がない世帯は、10月8日(木)以降、調査員がお伺い

する場合があります。  
**行政総務課** ☎21-9754

不登校相談会・進路情報説明会

不登校で悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。

9月26日(土)午後1時～4時30分。教育会館。  
**県子ども教育支援課** ☎045-210-8292

駅前周辺の駐輪場・駐車場の定期利用料を、10月1日(木)から値上げします。詳しくはまちづくり財団ウェブをご覧ください。  
**まちづくり財団総務施設課** ☎35-8108

駐輪場などの定期利用料が変わります

行政総務課 ☎21-9754

不登校相談会・進路情報説明会

不登校で悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。

9月26日(土)午後1時～4時30分。教育会館。  
**県子ども教育支援課** ☎045-210-8292

駅前周辺の駐輪場・駐車場の定期利用料を、10月1日(木)から値上げします。詳しくはまちづくり財団ウェブをご覧ください。  
**まちづくり財団総務施設課** ☎35-8108

駐輪場などの定期利用料が変わります

行政総務課 ☎21-9754

## 市民相談

### 市民相談室

- 市民情報・相談課 ☎21-8764
- 市民生活 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 行政 9月7日(月)午後1時～4時
- 税務(予約制) 9月25日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 9月11日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 9月8日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 9月8日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届出(予約制) 10月6日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 9月18日(金)、10月2日(金)、午

- 後1時～4時
- 分譲マンション管理(予約制) 9月28日(月)午後1時～4時
- 住宅(新築・リフォーム) 9月15日(火)午後1時～4時
- 消費生活センター
  - 市民情報・相談課 ☎21-7530(相談専用)
  - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談
  - 市人権・男女共同参画課 ☎21-9861
  - 来所 9月15日(火)、10月6日(火)、午後1時～3時
- 女性のための相談
  - 市人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
  - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 外国籍市民相談
  - 文化・交流課 ☎25-2520

- 来所 13言語。対応言語や日時は市ウェブをご覧ください。
- 出入国管理・在留資格相談
  - 文化・交流課 ☎25-2520
  - 来所(予約制) 9月23日(水)午前9時～正午
- 教育相談・就学相談
  - 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
  - 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
  - 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 青少年相談室
  - 青少年会館 ☎34-7311
  - 青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
  - ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
  - ヤングメール相談(青少

- 年専用) ☎y-soudan@
- 子育て支援センター
  - 豊田分庁舎 ☎FAX34-9076
  - 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
  - こども発達支援室くれよん ☎子ども家庭課 ☎32-2738
  - こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
  - こどもの総合相談 ☎子ども家庭課 ☎21-9843
  - こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
  - 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- 保健福祉総合相談
  - 福祉総務課 ☎21-8779
  - 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

- ヘルスアップ相談
  - 保健センター ☎55-2111
  - 来所(予約制) 9月11日(金)・23日(水)、午後1時～3時
- 成年後見利用支援センター
  - 栗原ホーム ☎35-6175
  - 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- 高齢者健康相談
  - 地域包括ケア推進課 ☎20-8217
  - 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- くらしサポート相談
  - くらしサポート相談 ☎21-8813
  - 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 就労相談
  - 勤労会館 ☎32-3355
  - 来所(予約制・先着4人・1人50分) 9月9日(水)・23日(水)、午後1時～4時50分

平塚の魅力が詰まった青空市です

SUN SUN マルシェ

手作り雑貨やアクセサリ、キッチンカーで作ったできたて料理、ライブ演奏などが楽しめます。  
9月13日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。  
**アルベリアールホーム** ☎31-7211

# スポーツ

応募方法は4面

## スポーツ教室

スポーツをして、楽しく健康づくりをしませんか。

会場は①～⑥がツクセイ キュリテイ平塚総合体育館⑦が総合公園⑧が総合公園テニスコート。抽選。

- ①フィットネス 10月22日、令和3年1月14日の火・木曜日、各全16回、1コースが午前9時25分～10時55分・2コースが11時5分～午後0時35分。各100人。4710円。
- ②いきいき若返り体操 10月9日～12月4日の金曜日、全8回、午前9時15分～10時30分。40人。3140円。
- ③火曜ストレッチ体操 10月13日～12月22日の火曜日、全10回、午後1時30分～2時45分。50人。4190円。
- ④すつきり・のびのび体操 10月21日～12月23日の水曜日、全10回、午前9時20分～10時50分。50人。3660円。
- ⑤金曜ストレッチ体操 10月16日～12月25日の金曜日、全10回、午後1時30分～2時45分。50人。4190円。
- ⑥ウイークエンドヨガ 10月10日～12月19日の土曜日、全8回、午前11時10分～午後0時40分。50人。3140円。
- ⑦ノルディックウォーキング(中級) 10月15日(木)午前9時30分～正午。30人。500円。
- ⑧テニス 10月14日～12月25日の水・木・金曜日、各全11回。Aコース(初心・初級)・

# リンパタッチ教室



リンパの流れを良くして老廃物の運搬能力を高めます

9月29日(火)午後1時30分～3時。保健センター。市内在住・在勤の方30人(先着順)。飲み物・タオル・バスタオル・マスク・室内用運動靴。動きやすい服装でお越しください。  
募 教室名・氏名・電話番号・住所(町名まで)を、はがきで、〒254-0082東豊田448-3健康課☎55-2111へ。

# 健康と福祉

応募方法は4面

## 慢性腎臓病講座

慢性腎臓病は、自覚症状が出たときには既に病状が進行しています。生活習慣との関わりが深く、早期の適切な対応と管理が大切です。専門医と栄養士の話や試食を通して、予防方法などを学びます。10月14日(水)午前10時～午後0時30分。保健センター。市内在住・在勤の方35人(先着順)。マスク。500円。  
募 電話で、健康課☎55-1111へ。

## 手話講習会の追加募集

入門コースは、10月5日、令和3年3月22日の月曜日、全20回、午前10時～正午。福祉会館。市内在住の18歳以上で初めて手話を学ぶ方2人(先着順)。筆記用具・マスク。4000円。基礎コースは来年度に開く予定です。  
募 電話または直接、本館1階の障がい福祉課☎21-8774へ。

## 家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで日頃の疲れを癒やしませんか。介護者同士で交流や情報

初中級)は午前9時20分～10時50分・Bコース(初中級)は午前11時～午後0時30分・J1コース(小学校2～4年生)は午後5時5分～6時5分・J2コース(小学5年生～中学生)は午後6時10分～7時10分・Nコース(初心・初級)は午後7時20分～8時50分。各15人。A・Bコースは1万

6770円、J1・J2コースは1万3630円、Nコースは1万9930円。  
募 教室名・必要事項・年齢(①⑧はコース名も)を、はがきで、9月15日(火)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課☎3510102へ。同財団ウェブからも申し込みます。

交換もします。市内在住で家族を介護している方。先着順。  
①9月17日(木)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。6人②28日(月)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。9人③28日1時30分～4時30分。福祉会館。9人④30日(水)午前9時30分～午後0時30分。西部福祉会館(公所868)。6人。  
募 電話で、福祉会館☎331100へ。

## 高齢者住まい探し相談会

賃貸住宅を探している高齢者に、物件探しのポイントや必要な準備などをアドバイスします。9月17日(木)午後1時30分～4時。福祉会館。5人(先着順)。  
募 電話で、かながわ住まい・まちづくり協会☎045-664-6896へ。

## 65歳以上の健口教室

歯科医師の講話や歯科衛生士からの口腔ケアの説明を聞きます。10月15日(木)午後1時30分～3時。本館7階720会議室。市内在住・在勤の65歳以上の

方15人(先着順)。筆記用具・飲み物・マスク。  
募 電話で、地域包括ケア推進課☎20-8217へ。

## 肺の生活習慣病講座

呼吸器科の専門医が、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の話をします。10月26日(月)午後1時30分～3時。保健センター。市内在住・在勤の方50人(先着順)。マスク。  
募 電話で、健康課☎55-1111へ。

## 元気応援ポイントの説明会

市内の介護保険施設などで高齢者の話し相手や趣味を生かす活動をするポイントが付きまします。たまったポイントは、市内の名産品や地場、

# 記事の内容が変更される場合があります

新型コロナウイルスの影響により、広報ひらつかに掲載している記事の内容が急きょ変更される場合があります。各記事の内容や実施する場合の感染症対策など、詳しくは市ウェブをご覧ください。記事の末尾に記載している電話番号へお問い合わせください。

# アルツハイマーデー 普及啓発イベント



9月21日(祝)の「世界アルツハイマーデー」に合わせて、認知症への理解を広めるためのパネル展とライトアップをします。  
パネル展 みんなで知ろう! 認知症 9月7日(月)～25日(金) (25日は午後3時まで)。本館1階多目的スペース。

平塚駅南口広場の人魚像「海の賛歌」ライトアップ 7日～21日 日没～午後10時。

問 地域包括ケア推進課☎20-8210

# 地域の魅力再発見



社会教育課☎35-8124

所在地：四之宮4-14-26

## 前鳥神社祭事(四之宮地区)

毎年5月5日に行われる国府祭は、前鳥神社を含む相模国(現在の神奈川県の一部)内の5つの神社が大磯町国府本郷の神揃山へ集う大祭です。その際、前鳥神社では、みこしの担ぎ手たちが神と同じものを食べる麦振舞(写真)という神事が残っています。例大祭でのみこし宮入と、日本武尊之舞という祭事とあわせて市の無形民俗文化財に指定されています。

# みんなの力

ごみを活かす会  
代表 小林 正治さん

## 生ごみは捨てずに再利用を

「生ごみの堆肥化は、環境問題を考える上で一番身近で良い機会だと思います」と話すのは、ごみを活かす会の代表を務める小林正治さん。「家庭で生ごみを堆肥化し、その堆肥で作物を育て収穫すると小さな食の循環が生まれ、環境に優しいまちづくりにつながるんですよ」とほほ笑みます。

同会は家庭での生ごみの処理方法について定期的に相談会を開いているほか、イベントでの広報活動や出前講座をするなど精力的に活動しています。これらの活動が評価され、6月には環境保全功労者として県湘南地域県政総合センター所長表彰を受賞しました。小林さんは「とても励みになり、さらにやる気がでますね」と笑顔を見せてくれました。



**健康推進員と歩こう**  
八剣神社や松岩寺などを巡るコースです。  
9月15日(火)午前9時30分～正午。約5時間。当日午前7時のNHKの天気予報で横浜の降水確率が50%以上または

**拡大図書講習会**  
弱視児童に読みやすい教科書や図書を届けるため、パソコンを使った拡大図書づくりの方法を学びます。講習終了後に拡大図書ボランティアの活動ができます。  
10月7日、28日の水曜日、全4回、午後1時～3時。福祉会館。市内在住・在勤・在学の方5人(先着順)。筆記用具・マスク。500円。  
☎ 電話または直接、福祉会館 ☎33-0007へ。

産農水産物の加工品、交付金などと交換できます。  
9月30日(水)午後2時～3時。福祉会館。市内在住の65歳以上の方。  
☎ 福祉会館 ☎33-3100

**長寿のお祝い**  
敬老祝い品を9月中に郵送します。  
9月15日現在、88歳(米寿)・99歳(白寿)・100歳以上の方。  
☎ 高齢福祉課 ☎21-9622

**健康課 ☎55-2111**  
熱中症予防情報が危険(暑さ指数31℃以上)の場合は16日(水)に延期。16日も同様の場合は中止。吉沢公民館(上吉沢395)集合・解散。タオル・飲み物・帽子・雨具・マスク。お持ちの方は歩数計。



霧降の滝も散策します

## 博物館

〒254-0041 浅間町12-41  
☎33-5111 33-3949  
休 7・14・23・28日

**博物館実習生制作展示** 9月11日(金)～29日(火)。寄贈品コーナー。

**ポスト特別展 空を見上げよう** 8月30日まで開いている特別展から抜粋し、展示します。9月5日(土)から。

**プラネタリウム** その日の星空の解説を中心に、学芸員がフリートークをしながら投影します。

9月5日～27日の土・日曜日、午後2時～2時40分。各18人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配ります)。200円、18歳未満・65歳以上の方は無し。

# ヒラツカルチャ

必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールで応募する場合は、@city.hiratsuka.kanagawa.jp に付してください。

料。65歳以上の方は年齢の分かるものをお持ちください。

**最新天文学講座 火星探査**  
最新線 火星探査の概要や、火星内部を探る方法などを解説します。

9月20日(日)午前10時～11時50分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

**イベント名・必要事項**、往復はがき・メールで、9月11日(金)までに、博物館 muse-event@へ。

**きのこの観察会** 10月15日(木)午前10時～午後4時。小

雨決行。吉沢地区。10人(抽選・市内在住の方優先・小学生以下は保護者同伴)。

**自然教室 カタツムリ観察会** 10月17日(土)午前9時30分～11時30分。小雨決行。湘南平(万田79)周辺。10人(抽選・市内在住の方を優先・小学生以下は保護者同伴)。

**イベント名・必要事項**、往復はがき・メールで、9月29日(火)までに、博物館 muse-event@へ。

## 星を見る会

金曜日、午後7時～8時。雨天曇天中止。博物館。各10組(抽選・1組3人まで・市内在住の方を優先)。

①木星、土星を見よう 宵の空で並んで明るく輝く木星と土星を観察します。9月18日。

②接近直後の火星を見よう 2年2カ月ぶりに地球に近づく火星を観察します。10月9日。

☎ イベント名・必要事項・人数を、往復はがきで、①は9月11日(金)②は9月25日(金)までに、〒254-0041 浅間町12-41 博物館 ☎33-5111へ。博物館ウェブでも申し込みます。



博物館 muse-event@へ。  
**考古学入門講座 考古学ってなに?** 10月17日(土)午前10時～11時30分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。  
☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、9月25日(金)までに、博物館 muse-event@へ。

**相模川流域ジオツアー入門** 伊勢原台地の地形と地層  
伊勢原台地を作るローム層や、伊勢原断層による断層崖などを観察します。

9月26日(土)午後1時30分～4時。岡崎周辺。20人(抽選)。

## 中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41  
☎31-0415 31-9984  
休 7・14・23・30日

**中央図書館の特集展示** 9月29日(火)まで。①こころと命のサポートのための本貸出室・こども室②大好き! おじいちゃんおばあちゃんこども室。

**ブックスタート** 絵本などが入ったバッグをプレゼントします。詳しくは図書館ウェブをご覧ください。市内在住の1歳未満の子どもと保護者。

## 美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3  
☎35-2111 35-2741  
休 7・14・23・28日

**夏の所蔵品展 日常という宝物** 9月27日(日)まで。

**ロビー展 彫刻たちの饗宴** 12月6日(日)まで。

**市民アートギャラリーに展示しませんか** 令和3年4月～9月分の申し込みを受け付

小学生以下は保護者同伴)。  
☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、9月15日(火)までに、博物館 muse-event@へ。

**平塚学入門** 9月27日、10月4日・11日の日曜日、全3回、午前10時～正午(9月27日は9時30分から)。講堂。全ての回に出席できる方30人(抽選、平塚学講座の未受講者・市内在住の方を優先)。

**イベント名・必要事項**、往復はがき・メールで、9月15日(火)までに、博物館 muse-event@へ。

抽選。1日単位で最長6日間(火曜日・日曜日。月曜日が祝日・振替休日の場合は7日間)。1日当たり全室1万円、A室6000円、B室4000円。平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町・中井町以外の方は5割増し。

**美術館ウェブなどにある申込書を、郵送または直接、10月1日(木)～10日(土)に、同館へ。5日(月)は休館です。**

## まちづくり財団

〒254-0045 見附町31-10  
☎32-2237 32-2240

**女性のための困着入門教室** 10月2日～11月13日の火・金曜日、全12回、午前9時～11時。まちづくり財団。7回以上参加できる、囲碁を全く知らない女性20人(先着順)。マスク。5000円。

☎ 電話で、9月5日(土)から、まちづくり財団文化事業課へ。

### キャッシュレス決済 市内の加盟店で使える

## スターライトポイントを開始

スマートフォンで「ひらつか☆スターライトポイントアプリ」をインストールし、販売店でポイントを購入すると、30分のポイントが上乘せされます。1口1万円(1人3万円まで)で、次のとおり2回に分けて販売します。

**事前抽選** 5億円分を抽選(市内在住の方のみ)し、当選した方が購入できます。申し込みは9月14日(月)～30日(水)、販売は10月5日(月)～18日(日)。

**予約不要の先着順** 約1億6,000万円に事前抽選の残額を足した金額分を、対象者の制限なく販売します。19日(月)から。



ポイントの購入方法や利用可能な店舗など、詳しくは市ウェブをご覧ください。左の二次元コードからもアクセスできます。同ポイントの加盟店・販売店も募集しています。

☎ 産業振興課 ☎21-9758

### 新しい生活様式に取り組む 9月11日(金)まで

## 中小企業等応援金の申請をお忘れなく

1事業者当たり5万円を交付します。

対象は、中小企業・一般社団法人・公益社団法人・公益財団法人・医療法人・NPO法人・学校法人・農業法人・個人事業主などで、次の条件を全て満たす事業者。①市内に事業所・店舗などがある②新しい生活様式にのっとり、業種別ガイドラインに基づいて感染拡大防止に取り組んでいる③県のLINEコロナお知らせシステムに登録している。ただし、次のいずれかを満たす場合は対象となりません。④営業に関する許認可などを取っていない⑤申請時点で廃業している⑥公共法人・政治団体・認可地縁団体・宗教上の組織または団体一など。具体的な対象者や申請に必要な書類など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ 新型コロナウイルス感染症「総合相談」コールセンター ☎20-8143

### 新型コロナ 関連記事

## 新しい生活様式を実践しよう!

市公式LINEアカウントでも情報を発信しています。友だち登録しましょう

## 高齢者の買い物を 支援します

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い基礎疾患のある高齢者が安心して在宅生活を続けられるよう、買い物代行サービスの利用者負担額を一部助成し、支援します。

対象は、次の条件を全て満たす方。①65歳以上の単身または高齢者のみの世帯で、親族らの協力を得られない②要介護認定未申請または非該当③重症化リスクの高い基礎疾患(心血管疾患・糖尿病・慢性呼吸器疾患など)がある。

期間は令和3年3月31日(水)まで。利用できるのは、おおむね週1回、平日の午前8時30分～午後5時15分のうち1時間以内、自宅から2km圏内です。1回当たりの利用者の自己負担額は700円、市・県民税非課税世帯450円、生活保護受給世帯200円。

申請方法など、詳しくは最寄りの高齢者よろず相談センターにお問い合わせください。同センターの連絡先が分からない場合などは、高齢福祉課にお問い合わせください。

☎ 高齢福祉課 ☎21-9622

## 感染症に関する本を 紹介

☎ 中央図書館 ☎31-0415

### 『正しく怖がる感染症』

岡田晴恵/著 筑摩書房 平成29年

この本は、さまざまな感染症を感染経路別に、感染のメカニズム・症状・治療法・予防法・課題などを紹介しています。3年前に出版された本ですが、新たに流行する感染症の広がり方の傾向や注意すべき点などは、新型コロナにも参考になります。あとがきには「意志を持って、あらゆる知恵で生き残る術を考えねばならない」とあります。これは、今すべきことに通じる言葉なのではないでしょうか。



コラム  
ウィズ  
with  
コロナ

## 美術館だより

### 美術館はおしゃべり禁止!?

### 対話による美術鑑賞

美術館 ☎35-2111

展示室にある1枚の絵を一人で見ると、こんなイメージをお持ちではないでしょうか。しかし、最近あちこちの美術館で、作品を見て話すという鑑賞方法が取り入れられています。市美術館では、平成27年から「対話による美術鑑賞」という市民協働の教育プログラムを行っています。「ひらびあーつまーれ」というチーム名で、メンバー(愛称 ひらびー)と一緒に、市内の小・中学校や美術館で子どもたちと絵を見ておしゃべりしています。



展示室での鑑賞の様子

子どもたちは少人数のグループで鑑賞します。絵の中から音が聞こえてきたり、物語がつくられたり、個性豊かな解釈をして話してくれます。しかし、誰もが思ったことをすぐに言葉にできるわけではありません。最初は絵の印象をなんとなく感じ取ります。それから、友達の意見を聞いた

り、さらに絵を見たりして、考えを深めます。それを繰り返すうち、その子なりの鑑賞になっていくのです。中には恥ずかしくて話せなかったり最後まで言葉が出なかったりする子どももいます。それでも、ひらびーは「あのととき見た絵」という体験が少しでも心に残ってくれたらと考えて、子どもたちと絵との対話に耳を傾けながら、鑑賞のお手伝いをしています。現在、一緒に活動する仲間を募集しています。締め切りは9月10日(木)。詳しくは美術館ウェブをご覧ください。美術に関する知識は不要です。絵が好き、子どもが大好きという方、ぜひご応募ください。(文・市美術館学芸員 江口恒明)